ラックマウントキット

ＲＭ－７４

取扱説明書

必ずお読みください!

ビデオトロン株式会社

101447R02

この製品を安全にご使用いただくために

⚠ 警告

誤った取扱をすると死亡または重傷、火災など重大な結果を招く恐れがあります。

1、電源プラグ、コードは

・指定された電源電圧以外では使用しないでください。

・AC 電源(室内電源)の容量を超えて機械を接続し長時間使用すると火災の原因になります。

・差込みは確実に。ほこりの付着やゆるみは危険です。

・濡れた手でプラグの抜き差しを行わないでください。

・抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。コードを持って引っ張らないでください。

・コードは他の機器の電源ケーブルや他のケーブル等にからませないでください。

・コードの上に重い物を載せないでください。電源がショートし火災の原因になります。

・機械の取り外しや清掃時等は必ず機械の電源スイッチを OFF にしてからプラグを抜いてください。

2、本体が熱くなったら、焦げ臭いにおいがしたら

・すぐに電源スイッチを切ってください。ただし、電源回路上、切れない場合があります。その時は電源プラグを正しく抜いてください。
機械の保護回路により電源が切れた場合、あるいはブザーによる警報音がした場合にはすぐに電源スイッチを切るか
電源プラグを抜いてください。

・上下に設置されている機械の電源スイッチまたはメインのブレーカーを切ってください。

・空調設備を確認してください。

・しばらく、手や体を触れないでください。ファンの停止が考えられます。設置前にファンの取付け場所を確認しておきファンが停止して
いないか確認をしてください。5年に一度はファンの交換をおすすめします。

・機械の通風孔をふさぐような設置をしないでください。熱がこもり火災の原因になります。

・消火器は必ず1本マシンルームに設置し緊急の場合に取り扱えるようにしてください。

・弊社にすぐ連絡ください。

3、機械の近くでは飲食やタバコ、火気を取り扱うことは絶対に行わないでください。

・特にタバコ、火気を取り扱うと電気部品に引火し火災の原因になります。

・機械の近く、またはマシンルーム等の密閉された室内で可燃性ガスを使用すると引火し火災の原因になります。

・コーヒーやアルコール類が電気部品にかかりますと危険です。

4、修理等は、ご自分で勝手に行わないでください。

下記のあやまちにより部品が発火し火災の原因になります。

・部品の取付け方法(極性の逆等)を誤ると危険です。

・電源が入っている時に行うと危険です。

・規格の異なる部品の交換は危険です。

5、その他

・長期に渡ってご使用にならない時は電源スイッチを切り、安全のため電源プラグを抜いてください。

・重量のある機械は1人で持たないでください。最低2人でかかえてください。腰を痛めるなど、けがのもとになります。

・ファンが回っている時は手でさわらないでください。必ず停止していることを確かめてから行ってください。

・車載して使用する時は確実に固定してください。転倒し、けがの原因になります。

・本体のラックマウントおよびラックの固定はしっかり建物に固定してください。地震などによる災害時危険です。
　また、地震の時は避難の状況によりブレーカーを切るか、火災に結び付かない適切な処置および行動を取ってください。
　そのためには日頃、防災対策の訓練を行っておいてください。

・機械内部に金属や導電性の異物を入れないでください。回路が短絡して火災の原因になります。

・周辺の機材に異常が発生した場合にも本機の電源スイッチを切るか電源プラグを抜いてください。

・長時間運転による発熱にご注意ください。手などの皮膚が長時間にわたり本体へ触れていますと、低温やけどを起こす
　可能性があります。

・正面パネルなどを開閉する作業が必要な場合は、作業後に必ず元の通りに閉じてください。

注意

誤った取扱をすると機械や財産の損害など重大な結果を招く恐れがあります。

1、本製品を取扱う際は

・直射日光、水濡れ、湿気、ほこりなどを避けて使用してください。

・身体の静電気を取り除いてから作業を行ってください。

2、操作卓の上では飲食やタバコは御遠慮ください。

・コーヒーなどを操作器内にこぼしスイッチャー部品の接触不良になります。

3、機械の持ち運びに注意してください。

・落下等による衝撃は機械の故障の原因になります。
　また、足元に落としたりしますと骨折等けがの原因になります。

4、フロッピーディスクやMOディスクを取扱う製品については

・規格に合わないディスクの使用はドライブの故障の原因になります。
　マニュアルに記載されている規格の製品をご使用ください。

・長期に渡り性能を維持するために月に一回程度クリーニングキットでドライブおよびMOディスクをクリーニングしてください。

・フィルターの付いている製品はフィルターの清掃を行ってください。
　通風孔がふさがり機械の誤動作および温度上昇による火災の原因になります。

・強い磁場にかかる場所に置いたり近づけたりしないでください。内部データーに影響を及ぼす場合があります。

・湿気やほこりの多い場所での使用は避けてください。故障の原因になります。

・大切なデーターはバックアップを取ることをおすすめします。

●定期的なお手入れをおすすめします。

・ほこりや異物等の混入により接触不良や部品の故障が発生します。

・お手入れの際は必ず電源を切ってプラグを抜いてから行ってください。

・正面パネルから、または通風孔からのほこり、本体、操作器内部の異物等の清掃。

・ファンのほこりの清掃

・カードエッジコネクタータイプの基板はコネクターの清掃を一ヶ月に一度は行ってください。

また、電解コンデンサー、バッテリー他、長期使用劣化部品等は事故の原因につながります。
安心してご使用していただくために定期的な(5年に一度)オーバーホール点検をおすすめします。
期間、費用等につきましては弊社までお問い合わせください。

**上記現象以外でも故障かなと思われた場合は弊社にご連絡ください。

☆連絡先・・・・・・ビデオトロン株式会社
〒193-0835　東京都八王子市千人町2－17－16

TEL　042－666－6329
FAX　042－666－6330
受付時間 8:30～17:00
E-Mail　cs@videotron.co.jp

◎土曜・日曜・祝祭日の連絡先
留守番電話　042－666－6311
緊急時 **　090－3230－3507
受付時間 9:00～17:00

**携帯電話の為、通話に障害を起こす場合がありますので、あらかじめご了承願います。

目 次

1. 概要

RM-74 は、当社の Vbus-74HC、Vbus-74HC-DC、Vbus-74HC-AD（以下 Vbus-74HC シリーズ）をラック実装する際に使用するラックマウントキットです。

RM-74 に筐体を組み付ける事により Vbus-74HC シリーズ合計 2 台のラック実装での運用が可能です。

Vbus-74HC シリーズを 1 台実装にて運用の場合、空きスペースに当社 25 シリーズ、30 シリーズ、CF-90HD/SD、CF-90B との混在実装が可能です。

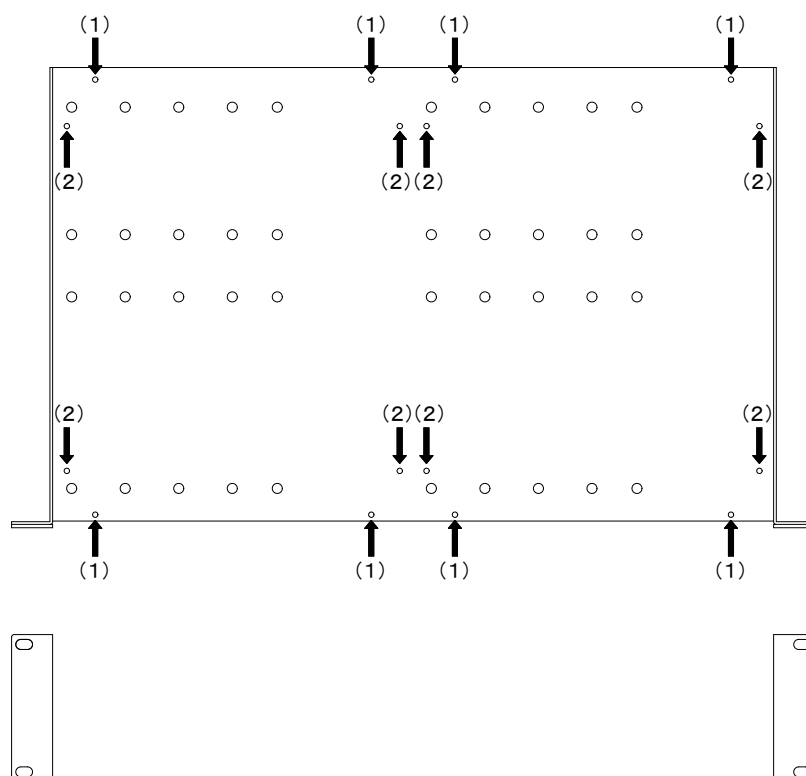
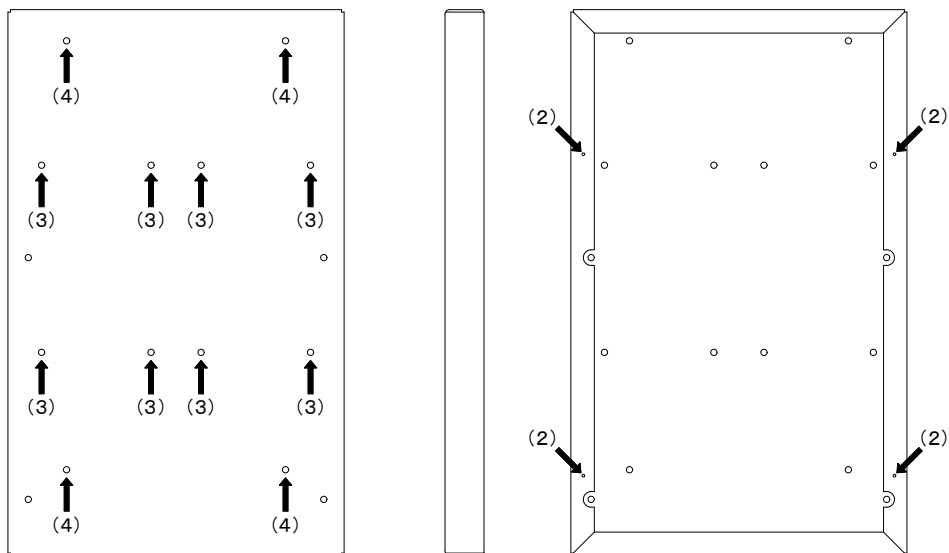
2. 構成

・筐体は以下の構成になっています。開梱後、付属品などが不足していないかお確かめください。
　万一、不足している品物がございましたら、お手数ですが当社製造技術部までご連絡ください。

1. RM-74 ラックマウントキット 構成

番号	品名	型名・規格	数量	記事
1	ラックマウントキット	RM-74	1	混在実装用 アタッチメント付き
2	Vbus-74HC シリーズ、アタッチメント 取り付け用付属ネジ	M3x4 ｻﾗ	8	付属品
3	他筐体取り付け用付属ネジ	M3x4 ﾊﾞｲﾝﾄﾞ	8	付属品
4	ラックマウントネジ		4	付属品
5	取扱説明書		1	本書

3. 各部の名称と働き

1. RM-74

・アタッチメント

(1) Vbus-74HC シリーズ取り付け穴

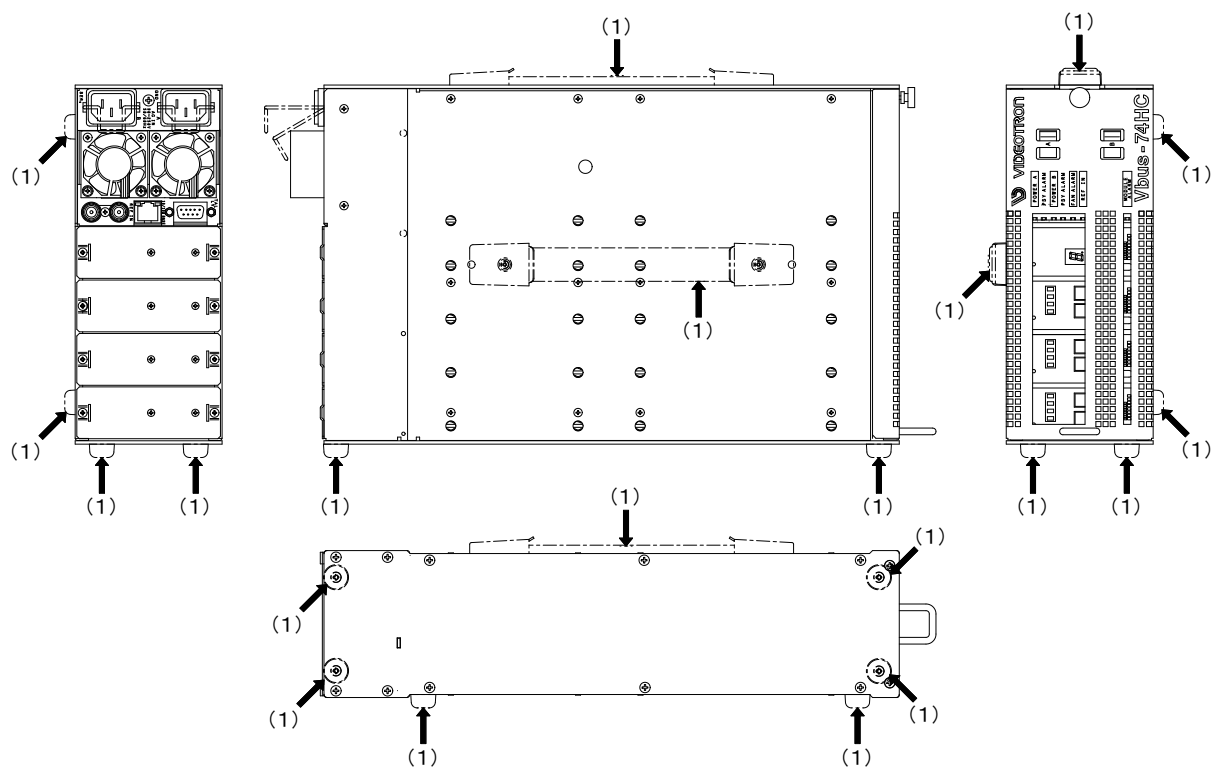
(2) アタッチメント取り付け穴

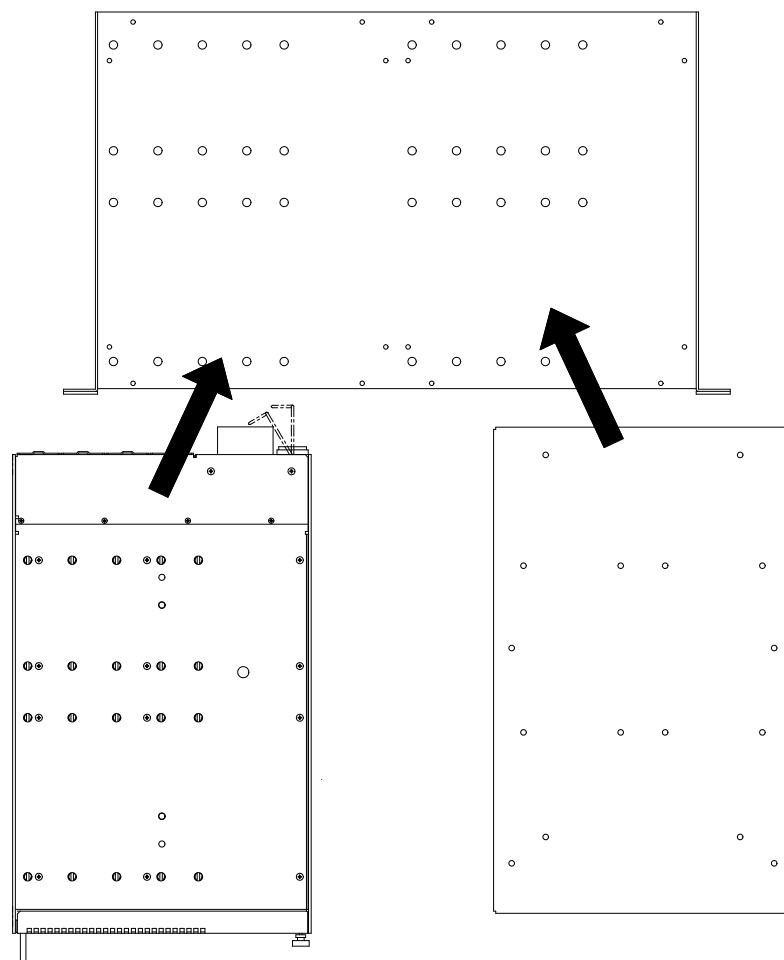
(3) 25 シリーズ、30 シリーズ取り付け穴

(4) CF-90HD/SD、CF-90B 取り付け穴

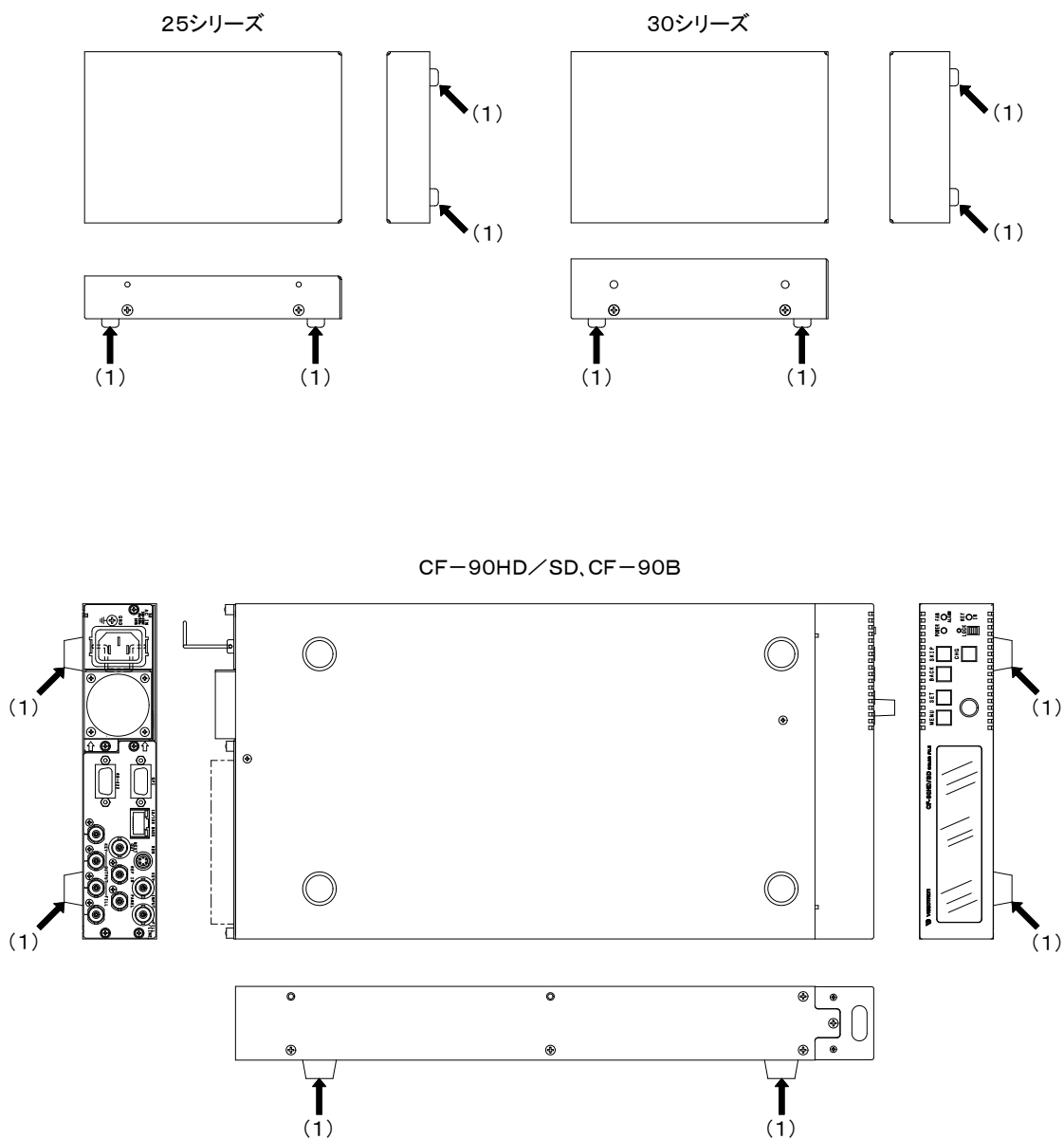
4. RM-74 ラックマウントキット組立て方法

・P－Ⅰ～Ⅲ「この製品を安全にご使用いただくために」の内容を確認し、安全に作業を行ってください。

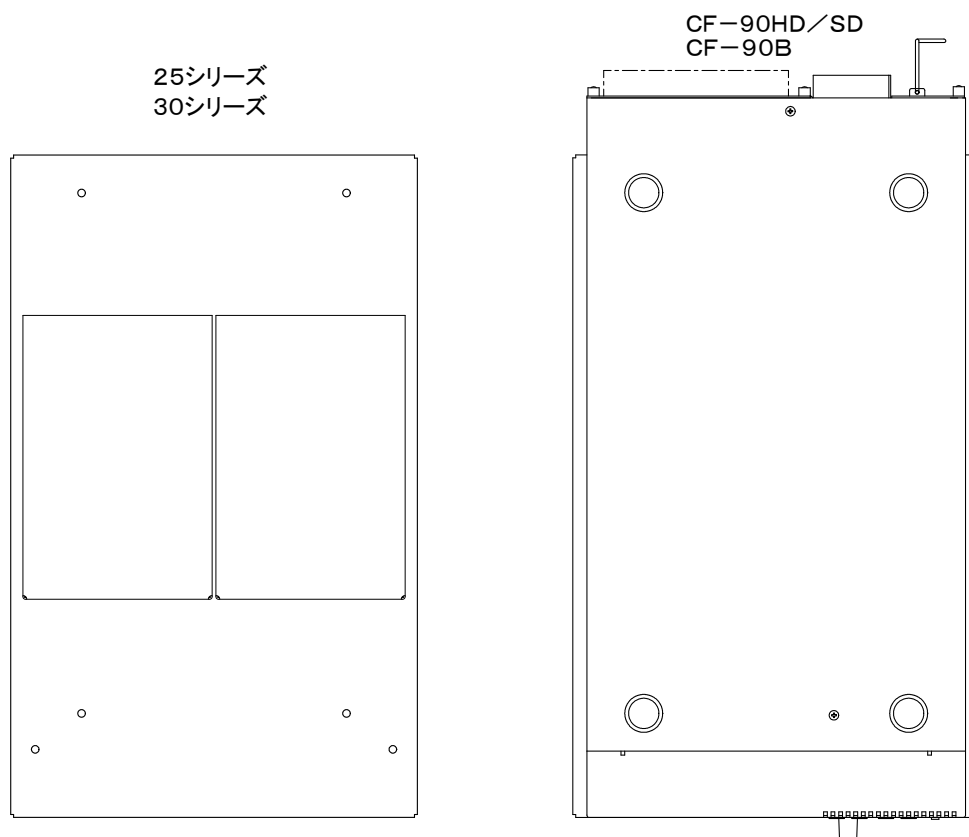
1. Vbus-74HC シリーズ、アタッチメント実装方法

(1) オプション金具、取手、ゴム足 4 ヶ所を取り外してください。

※ラックマウントへ実装する為にゴム足取り付け穴を使用します。

(2) 「3､各部の名称と働き」を参照し、取り付け位置を確認して付属ネジ(M3x4　サラ)にてラックマウント裏面より固定してください。

※Vbus-74HC シリーズを 1 台実装する場合、製品破損を防ぐ為にアタッチメントも必ず実装をお願いします。

2. 25 シリーズ、30 シリーズ、CF-90HD/SD、CF-90B　アタッチメント実装

(1)　ゴム足４ヶ所を取り外してください。

※アタッチメントへ実装する為にゴム足取り付け穴を使用します。

25シリーズ
30シリーズ

(1) 「3、各部の名称と働き」を参照し、各シリーズの取り付け位置を確認してください。

(2) 底面のゴム足取り付け穴を使用し、ラックマウント裏面より付属ネジ(M3x4　バインド)にて裏面より固定します。

(3) 「4、RM-74 ラックマウント組立て方法　1、Vbus-74HC シリーズ、アタッチメント実装方法」を
参照し、取り付け位置を確認して付属ネジ(M3x4　サラ)にてラックマウント裏面より固定してください。

5. トラブルシューティング

・トラブルが発生した場合の対処方法です。（文中の→は対処方法を示しています）

現象　ラックマウントに筐体が取り付かない!

原因

・斜めにネジを挿入していませんか?

→　ネジを垂直にし固定を行って下さい。

誤組立により筐体ネジ部分が破損してしまった場合は当社製造技術部までご連絡ください。

・取り付け位置は合っていますか?

→「3､各部の名称と働き」を参照し、取り付け位置を確認してください。

・筐体もしくはラックマウントがゆがんでいませんか?

→　破損が原因と考えられます。当社製造技術部までご連絡ください。

現象　ラックマウントが歪んで見える!

原因

・筐体取り付けネジは確実に締めましたか?

→　ネジの緩みにより歪みが発生したと考えられます。ネジを締め直して下さい。

上記の内容を解決しても歪みが取れない場合は筐体破損が考えられます。当社製造技術部までご連絡ください。

お問い合わせは、当社製造技術部までご連絡ください。

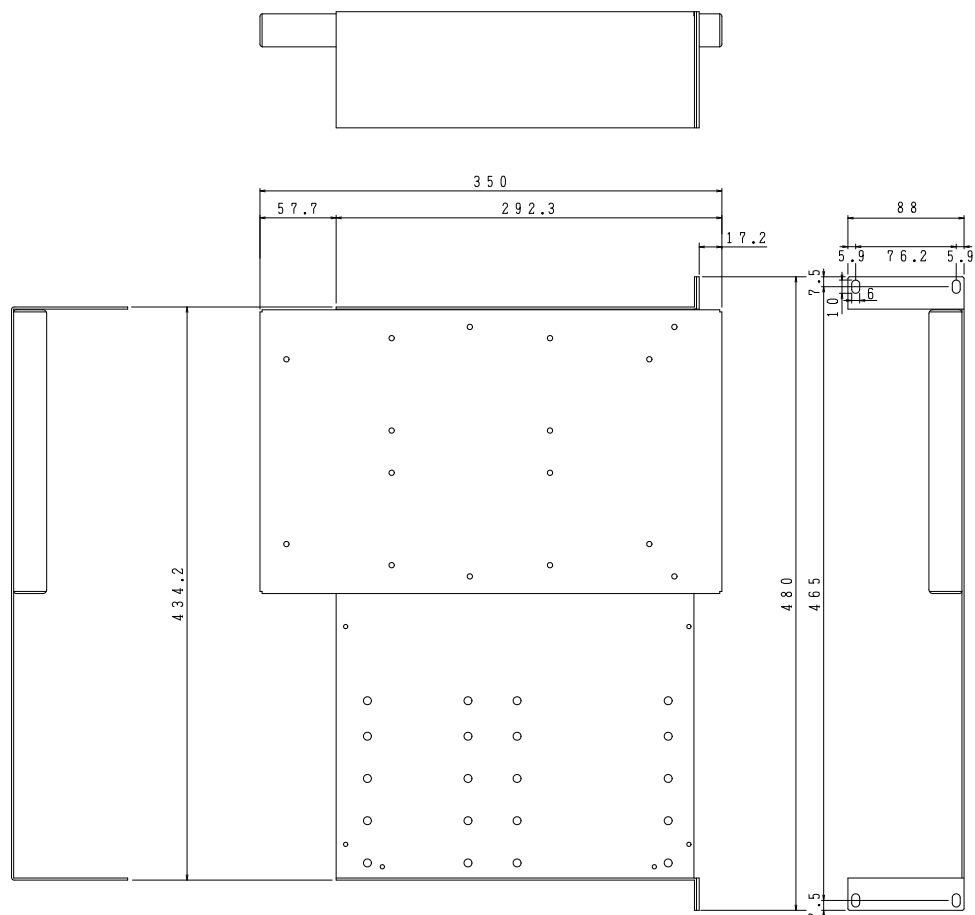
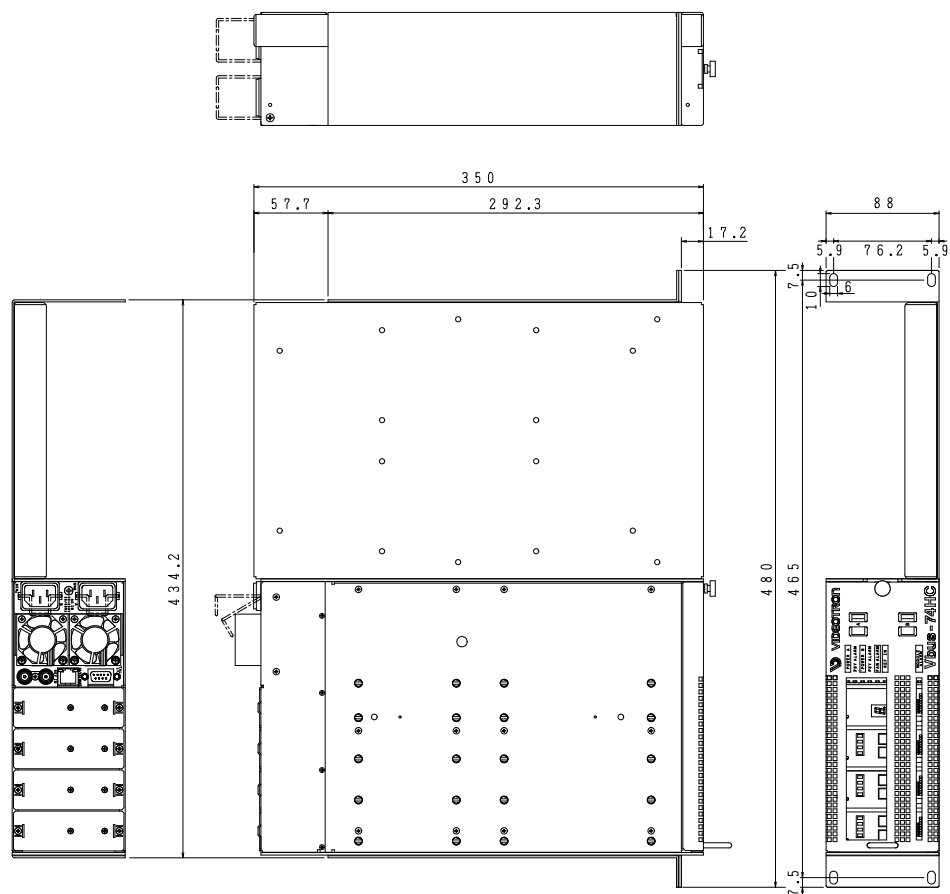
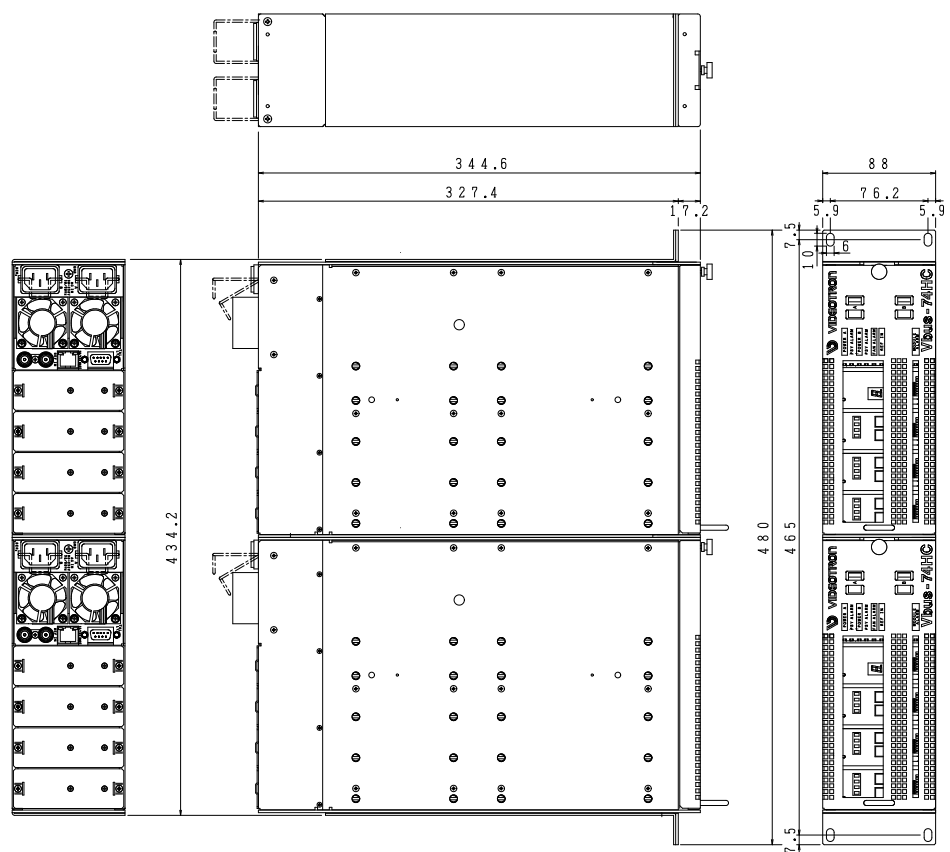
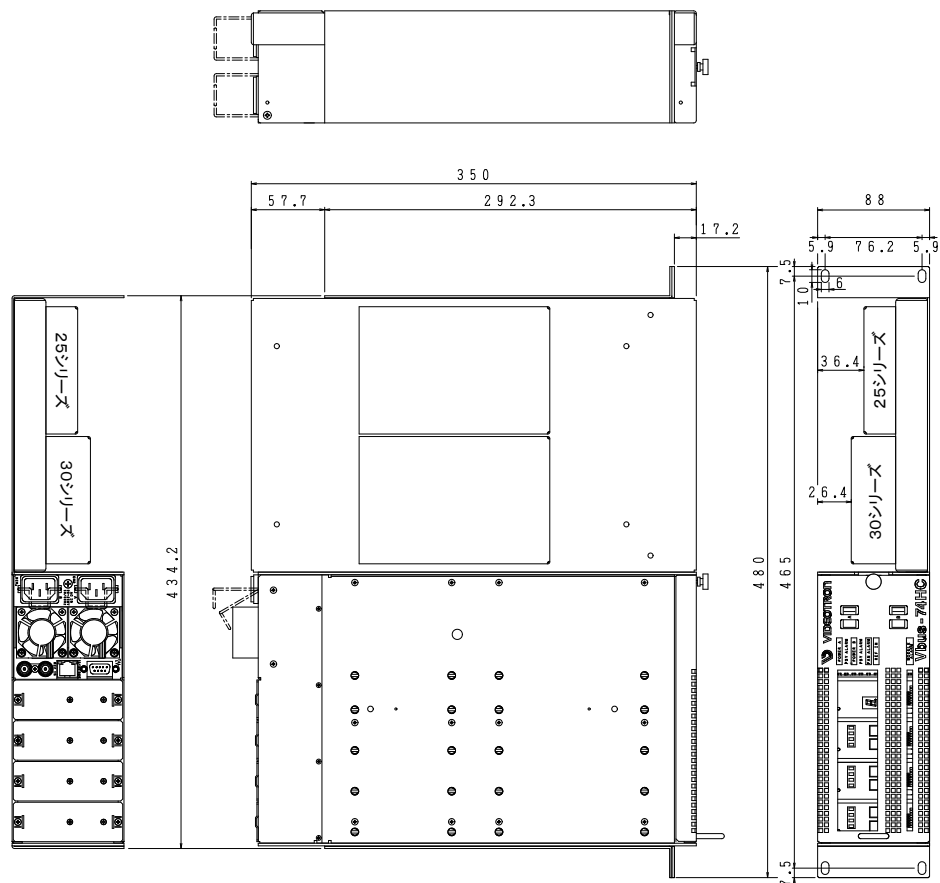
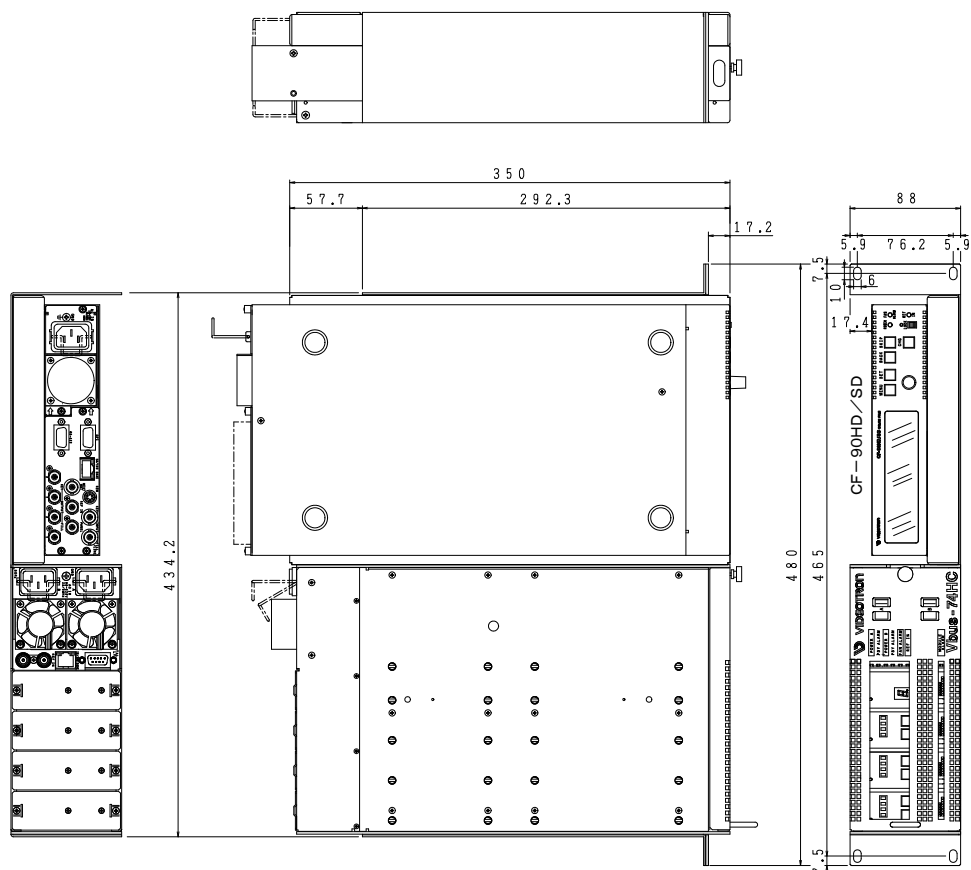
6. 仕様

1. 定格

(1) RM-74

外形寸法	480W×88H×350D(突起物含まず)
質量	3.5kg

2. 外形寸法

・RM-74

・Vbus-74HCシリーズ　1台　実装

・Vbus-74HCシリーズ　2台　実装

・Vbus-74HCシリーズ 1台 & 25シリーズ/30シリーズ 実装

・Vbus-74HCシリーズ 1台 & CF-90HD/SD、CF-90B 実装

御使用者各位

ビデオトロン株式会社
製造技術部

緊 急 時 の 連 絡 先 に つ い て

日頃は、当社の製品をご使用賜わりまして誠にありがとうございます。
ご使用中の製品が故障する等の緊急時には、下記のところへご連絡いただければ
適切な処置を取りますので宜しくお願い申し上げます。

記

◎営業日の連絡先

ビデオトロン株式会社　　製造技術部
〒193-0835　東京都八王子市千人町２－１７－１６
TEL　042-666-6329
FAX　042-666-6330
受付時間　8:30～17:00
e-mail:　cs@videotron.co.jp

◎土曜・日曜・祝祭日の連絡先

留守番電話　042-666-6311
緊急時　090-3230-3507
受付時間　9:00～17:00

※携帯電話の為、通話に障害を起こす場合がありますので、あらかじめご了承願います。